

第18回 富山市美術展 2022

インスタレーション部門トリエンナーレ公募展

(神通峡会場：旧富山市立小羽小学校)

会 期 令和4年9月13日(火)～25日(日)

10:00～17:00

※最終日の25日(日)は10:00～16:00とする。

会 場 旧富山市立小羽小学校(富山市小羽279)

【趣 旨】 本展は、平成27年度まで神通峡美術展の中で成長、発展してきたインスタレーション部門を、平成30年度からは、富山市美術展の1部門として、トリエンナーレ方式(3年に1回)で開催することにより、市民の美への関心をより一層高めることを目的とする。

【主 催】 富山市美術展実行委員会、富山市、富山市美術作家連合会

【後 援】 富山県、石川県、福井県、新潟県、長野県、岐阜県、三重県、愛知県、静岡県

【公募範囲】 富山県、石川県、福井県、新潟県、長野県、岐阜県、三重県、愛知県、静岡県

審査員

◆**神田每実**(かんだ つねみ) 美術家・愛知県立芸術大学美術学部教授

1958年島根県生まれ。

1985年愛知県立芸術大学大学院美術研究科修了。2016年28年間の封印を解き個展「視点-彼の視線、彼女の視線」、2018年個展「価値について2018-変容と生成-」、2021年個展「KANDA TSUNEMI光景」。日常を埋める素材や現象の観察に基づく創作と、「風土と造形様式の関係」に関する思考、地域プロジェクトに勤しんでいる。展覧会多数。二科会彫刻部会員。

◆**松田 愛**(まつだ あい) 富山大学芸術文化学部講師

1978年三重県生まれ。

フランスの現代美術作家ソフィ・カルの作品を中心に、近現代美術史やアートマネジメントを研究。主な論文に「ソフィ・カル〈盲目の人々〉論」(『富山大学芸術文化学部紀要』11号、2017年)。2016年には富山県高岡市にある重要文化財武田家住宅において国際芸術交流展&シンポジウム「アートはまちをすくわない?」を共同企画。

◆**岡部俊彦**(おかべ としひこ) 総合造形作家・中学校教諭

1963年富山県生まれ。

1989年筑波大学修士課程(デザイン専攻総合造形コース)修了。工業廃材などのジャンクによる大規模なインスタレーションやパフォーマンスで知られる。主な展覧会に1990年「第10回ハラアニュアル」原美術館(東京)、1999年「THE ARK」ICC東京オペラシティ、2006年越後妻有トリエンナーレ(新潟)など。2000年の「神通峡美術展」(富山)では大賞を受賞。

【応募規定】

1 応募資格

富山県、石川県、福井県、新潟県、長野県、岐阜県、三重県、愛知県、静岡県
の9県で制作活動を行っている個人またはグループ（中学生以下は出品できません）

2 応募作品

- (1) 作品は材料、材質、形状、技法の制限はしない。ただし、危険物、腐敗する性質のあるもの、極度の臭気を発するもの、過大な音を発する作品は受け付けません。
- (2) 未発表作品に限る。※模写などの自己の創作でない作品とみなされた場合は、発表後であっても入選・入賞を取り消します。
- (3) 作品は展示期間中、倒壊しない強度を有する安全なものとし、下記の条件を満たすこと。
 - ① 必要な場合は、安全柵などを設置すること。
 - ② 機械類（重機等）を使用しないで搬入及び展示できるもの。
 - ③ 安全性を考慮し、防災上周囲に支障を与えないこと。火災を起こす恐れのある機材を使用する場合は、不燃材を使用し、電気コンセント、照明器具の発熱予防等十分に注意し、火災予防に努めること。
 - ④ 建物、付属設備、備品を損傷しないこと。
 - ⑤ 展示場所の原状復帰を出品者で必ず行うこと。
 - ⑥ 公序良俗に反しないこと。
 - ⑦ 展示において必要となる器具、物品は出品者が用意すること。
 - ⑧ 作品は「3 応募方法」の(1)の規定により、事前の書類審査の後、出品通知を受けたもののみとし、展示場所は事務局で指定する。
 - ⑨ 大きさ等は、下記【表1】の概要・制限を遵守すること。台座などを使用する場合も下記の大きさに収めること。【表1】以外の場所を展示場所とすることはできません。

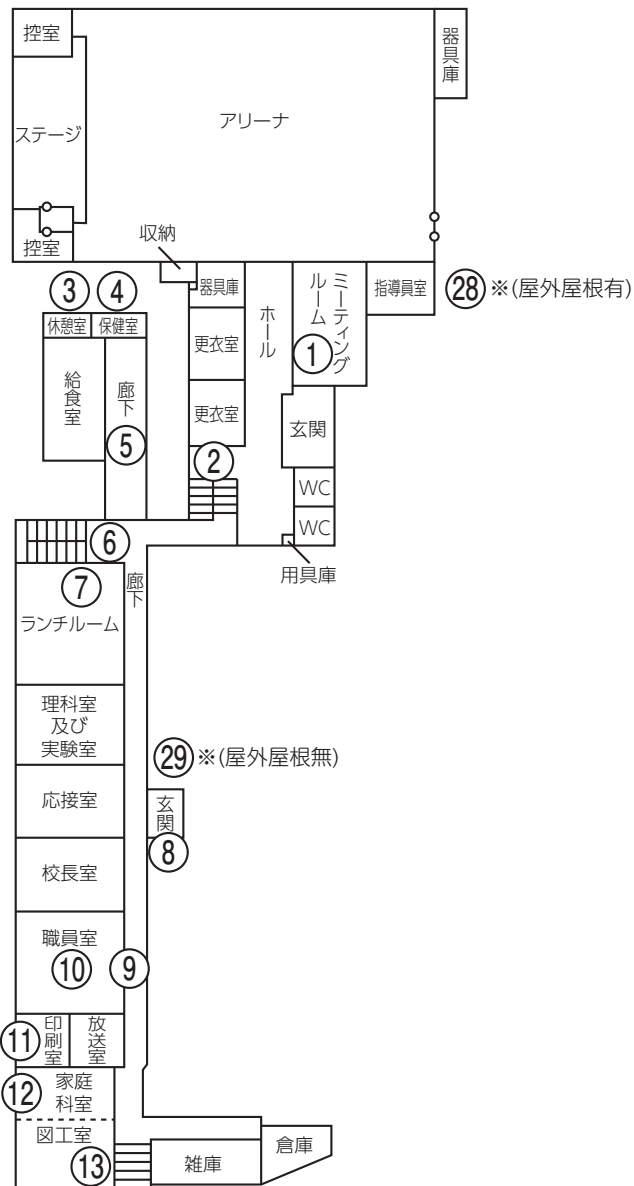
【表1】

展示場所名		作品展示の概要・制限	
展示場所 ①	ミーティングルーム	5.4m× 8.5m= 約46㎡	高さ約2.7m以内 重量100kg以内 ／㎡以内
展示場所 ②	玄関前階段下（1階）	2m× 2m= 約 4㎡	
展示場所 ③	休憩室	3.2m× 2m= 約 6㎡	
展示場所 ④	保健室	4m× 2m= 約 8㎡	
展示場所 ⑤	廊下（1階給食室前）	2.7m× 3.3m= 約 9㎡	
展示場所 ⑥	廊下（1階ランチルーム前）	2m× 2.5m= 約 5㎡	
展示場所 ⑦	ランチルーム	9.1m× 7.3m= 約66㎡	
展示場所 ⑧	玄関（応接室前）	3.6m× 3.6m= 約13㎡	
展示場所 ⑨	廊下（1階職員室前）	2m× 7m= 約14㎡	
展示場所 ⑩	職員室	7.3m× 7.3m= 約53㎡	
展示場所 ⑪	印刷室	4.3m× 3.3m= 約14㎡	
展示場所 ⑫	家庭科室	3.6m× 7.3m= 約26㎡	
展示場所 ⑬	図工室	5.5m× 7.3m= 約40㎡	
展示場所 ⑭	資料室	7.3m× 2.7m= 約19㎡	
展示場所 ⑮	廊下（2階教育相談室前）	2m× 4m= 約 8㎡	
展示場所 ⑯	教育相談室	5.4m× 7.2m= 約39㎡	
展示場所 ⑰	コンピュータールーム	7.2m× 7.2m= 約52㎡	
展示場所 ⑱	廊下（2階普通教室A前）	2m× 7m= 約14㎡	
展示場所 ⑲	普通教室A	7.2m× 7.2m= 約52㎡	
展示場所 ⑳	普通教室B	7.2m× 7.2m= 約52㎡	
展示場所 ㉑	廊下（2階普通教室B前）	2m× 7m= 約14㎡	

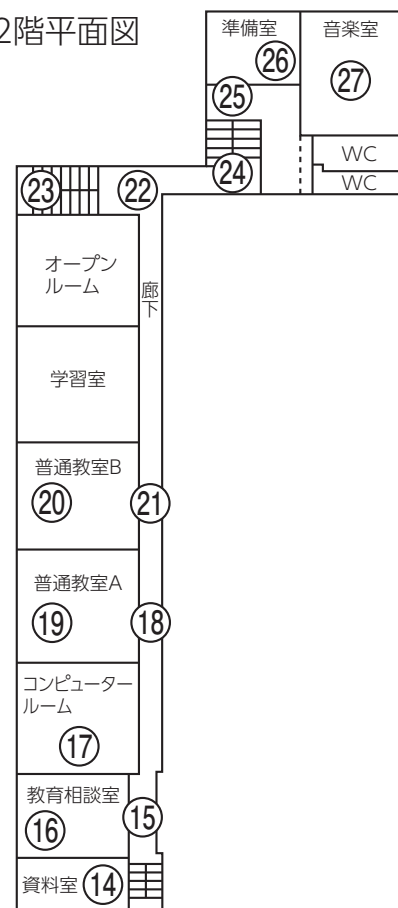
展示場所 ⑳	廊下 (2階オープンルーム前)	2m×2.5m=約 5㎡	高さ約2.7m以内 重量100kg以内 /㎡以内
展示場所 ㉑	階段踊場	1m× 3m=約 3㎡	
展示場所 ㉒	渡り廊下 (2階)	2m× 4m=約 8㎡	
展示場所 ㉓	渡り廊下 (準備室前)	2m× 4m=約 8㎡	
展示場所 ㉔	準備室	3m× 4m=約12㎡	
展示場所 ㉕	音楽室	7m× 8m=約56㎡	
展示場所 ㉖	正面玄関前コンクリートデッキ(屋外屋根有)	39m×9.8m=約38㎡	
展示場所 ㉗	応接室玄関前ウッドデッキ(屋外屋根無)	3m× 3m=約 9㎡	
展示場所 ㉘	応接室玄関前ウッドデッキ(屋外屋根無)	3m× 3m=約 9㎡	

【展示場所】

1階平面図



2階平面図



3 応募方法

- (1) 令和4年5月27日(金)までに出品申込書・作品企画書(寸法、材料・材質、コンセプト、構想図等)の提出によって事前審査を受ける。
出品申込書・作品企画書は事務局へ郵送、持参又はメールで提出してください。富山市ホームページにも掲載しますので、ダウンロードして送っていただくこともできます。
※ 事前審査通過者への出品通知は、6月中旬に発送予定
- (2) 出品通知を事務局から送付しますので、出品通知は搬入日に作品と一緒に持参してください。

(3) 展示場所の事前下見は次の日程で可能とする。希望する場合は事前に事務局へ申し込むこと。

【展示場所の事前下見可能期間】

令和4年5月9日(月)～13日(金) 10時～15時

4 搬入

(1) 搬入日:令和4年9月10日(土) 10時～17時

旧富山市立小羽小学校へ事務局から送付した出品通知と出品料を添えて搬入する。

※ 作品の事前預かりは原則しませんが、やむを得ない理由により事前搬入を希望する場合は、早めに事務局へ連絡すること。

5 審査

(2) 出品料:1作品につき3,000円(高校生は無料)

日時:令和4年9月11日(日) 13時～ 場所:旧富山市立小羽小学校

応募作品はすべて審査員(表紙参照)の本審査を受け、その結果及び展示場所について、異議を申し立てることはできません。

審査員による本審査後、出品者本人宛てにハガキで通知するとともに、報道機関に発表する。

本審査は公開とします。(事前申込が必要です。)

○入場資格者:富山市内在住者(中学生以下は除く。)

○申込方法:入場希望者は郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号を明記のうえ、84円切手(返信用)を同封し、下記の事務局まで郵送によりお申し込みください。

○締切:8月31日(水)

※ 入場希望者が多数の場合は抽選とします。結果は申込者に直接通知します。公開審査は審査の公正をはかるためのもので、審査の結果及び展示会場等についての異議は受理しません。

6 賞

大賞 1点 (賞金30万円・賞状)

優秀賞 2点 (賞金5万円・賞状)

奨励賞 数点 (賞状)

7 開会式・表彰式

令和4年9月17日(土) 10時～ 富山市民プラザ

※ 開会式・表彰式は富山市民プラザで「日本画・洋画・版画・彫刻・工芸・書・写真」7部門と合わせて開催。

8 作品講評会

令和4年9月17日(土) 14時～ 旧富山市立小羽小学校

9 搬出

令和4年9月25日(日) 16時から18時まで、26日(月) 10時から17時までに搬出すること。

※ 令和4年9月30日(金)までに引き取りのない場合は、梱包料・送料等を着払いで出品者あてに返送する。

10 作品の取扱等

(1) 搬入出にかかわる費用はすべて出品者の負担とする。なお、作品の運送・展示に関する保険加入は必要に応じて、出品者の責任において行うこと。

(2) 出品者は、作品提出と同時に美術展の報道、記録のための写真の掲載を承諾したものとする。

(3) 作品の取り扱いは慎重に行うが、不測の事故による破損や汚損又は指定した搬出日までに引取りのない場合は、一切責任を負わない。

(4) 一旦入金された出品料は、一切返金しない。

【富山市美術展実行委員会事務局】

〒930-8510 富山市新桜町7番38号

富山市企画管理部文化国際課内

TEL 076-443-2040

e-mail bunkakokusai-01@city.toyama.lg.jp